

「家庭基礎」対応

ライフノート

平成
26年度版
のご案内



●構成●

- I 人の一生と家族・家庭及び福祉
- II 生活の自立及び消費と環境
- III ホームプロジェクトと
学校家庭クラブ活動

なお、ホームプロジェクト・学校家庭クラブ活動や家庭科技術検定の学習内容も取り入れています。

特徴 ～時代の進展に合わせた内容です～

- ① 生活を振り返り、**実生活に生かせる内容**が盛り込まれています。
- ② 図・表・検索・本の紹介・用語解説など**新しい資料**を掲載しています。
- ③ 取り組みやすい**実験・実習**が生活に役立ちます。
- ④ ホームプロジェクトや**学校家庭クラブ活動**の学習に生かせます。

教師用のみの注文も受け付けますので、一層のご活用をお願いします。

本教材は、FAX用紙にてお申し込みください。

お問い合わせ・申し込みは

公益財団法人 **全国高等学校家庭科教育振興会**

〒102-0071 東京都千代田区富士見1-5-6

電話03-3261-0617 FAX03-3288-1670

E-mail katei-ed@katei-ed.or.jp <http://www.katei-ed.or.jp/>

教師用ライフノートの展開

○指導計画について 導入→展開→まとめ・実践で組み立てました。

①導入

動機づけとして、クイズ形式などで身近な生活を振り返って答えさせ、学習意欲を喚起させます。

②展開

生活に必要な基礎的知識・技術を深め、生活課題を整理させます。

③まとめ・実践

課題解決の方向性を示し、実践できる内容に工夫しています。

生徒用ライフノートの展開

○各指導項目は1時間に1ページの授業構成にしています。

興味・関心をもつ

学習意欲・学習姿勢

学ぶ・知る

どうしてそうなるのか？
の原理・原則の理解力

考えを深める・工夫する

思考力・表現力・創造力
・判断力・意思決定力

実践する・発表する

実践力・言語活動

発展させる

*** ライフノートの内容 ***

- | | | |
|--|---|---|
| <p>I 人の一生と家族家庭及び福祉</p> <p>1 青年期の自立と家族・家庭
自分らしい人生とは
青年期の課題とは
家族はどのように変わったか
家族の良い人間関係をつくるには
家族に関する法律はどうなっている
ワーク・ライフ・バランスとは</p> <p>2 子どもの発達と保育
乳幼児の心身の発達を知ろう
乳幼児は遊びがいちばん
乳幼児期の生活習慣の形成はしっかりと
乳幼児期の食生活・衣生活に工夫を
乳幼児の健康と安全を守ろう
支える親ってなに
乳幼児とふれ合おう
子育ての社会的支援は
子どもの権利と福祉を守ろう</p> <p>3 高齢期の生活
超高齢社会に生きる私たち
高齢者の心身の特徴を知ろう
超高齢社会の現状と課題を知ろう
高齢者介護の基礎知識をもとう
豊かな高齢期を迎えるために</p> | <p>4 共生社会と福祉
社会保障制度の活用
共に生きる社会へ</p> <p>II 生活の自立及び消費と環境</p> <p>1 食事と健康
からだと心の健康を作る食生活とは
現代の食生活の特徴は
どれだけの栄養が必要
栄養素について考えよう(炭水化物)
栄養素について考えよう(脂質)
栄養素について考えよう(たんぱく質)
栄養素について考えよう(無機質・ビタミン)
食品を選ぶ時に注意することは
食品を扱う時に注意することは
食品の安全性について考えよう
持続可能な食生活とは
日常食の調理(1)～(5)</p> <p>2 被服管理と着装(衣生活の科学と文化)
「着る」ということ
服は何からできているのか
気持ちよく着る
衣服はめぐる
作って楽しむ～基礎技術を身につけよう～</p> | <p>3 住居と住環境
住居の機能と役割は
ライフステージに合った住生活
住空間デザイナーになろう
健康で快適な住まいとは
住居の安全対策は
環境との共生・地域との共生</p> <p>4 消費生活と生涯を見通した経済の計画
キャッシュレス時代とは
HOW TO ネットショッピング
ストップ! 悪質商法
マネープランを立てよう
リスク管理 備えあれば憂いなし</p> <p>5 ライフスタイルと環境
もったいないを考えよう
エコライフ・エコアクションを考えよう</p> <p>6 生涯の生活設計
自分は、どう生きる</p> <p>III ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動
学んだことを実生活にいかすには
～ホームプロジェクト～
学んだことを学校・地域社会にいかすには
～学校家庭クラブ活動～
学校家庭クラブの実践</p> |
|--|---|---|